



ながはま



だより

Vol. 63

令和3年11月1日発行
発行：長浜市議会
編集：広報広聴委員会



今号の表紙

「米川ネットワーク会議」

長浜まちなかを流れる清流・米川。

子どもの遊び場づくりや河川の再生に取り組もうと、地協や大学、地域団体などのネットワーク会議を結成し、活動されています。

目次

・新役員が決まりました	2～3面
・令和3年8月臨時会の委員会審査／議決結果	4面
・令和2年度の歳入歳出決算を審査しました	5面
・令和3年9月定例会 常任委員会審査	6～7面
・市政を問う(会派代表・無会派議員質問事項と答弁概要)	8～14面
・表紙写真の募集	14面
・令和3年9月定例会議決結果	15面
・健康福祉常任委員会の勉強会／今後の会議予定／編集後記	16面

新役員が決まりました

議長・副議長就任あいさつ



議長
草野 豊



副議長
山崎 正直

市民の皆さま方には、日頃より本市議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

この度、8月6日の正副議長選挙におきまして、議長、副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄であり、重責を果たすため、渾身の努力を傾注してまいります。

さて、二代表制の一翼を担う本市議会としましては、市民の皆さまの声を市政に反映し、市議会に求められる役割が果たせるよう、また、コロナ禍の状況にあっても皆さまが安心して暮らせるよう、議員の力を結集し、この難局に立ち向かっていく所存であります。そのためにも、議員各々が研鑽につとめ、市民の皆さまの期待に応えられるよう、努力を続けてまいりたいと考えています。

今後も、皆さまの負託に応えられるよう、誠心誠意努力してまいりますので、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

役員等一覧表

議会運営委員会	8名	委員長 副委員長	浅見信夫 中川 勇	伊藤喜久雄 矢守昭男	押谷與茂嗣	竹本直隆	中嶋康雄	藤井 登
予算常任委員会	24名	委員長 副委員長	千田貞之 佐金利幸	(全議員)				
広報広聴委員会	11名	委員長 副委員長	鋒山紀子 宮本鉄也	鬼頭明男 竹本直隆	柴田光男 中嶋康雄	千田貞之 松本長治	多賀修平 山崎正直	高山 亨
長浜水道企業団議会議員	9名		伊藤喜久雄 丹生隆明	押谷與茂嗣 藤井 登	鬼頭明男 吉田 豊	草野 豊	高山 亨	竹本直隆
湖北広域行政事務 センター議会議員	12名		浅見信夫 中嶋康雄	草野 豊 西尾孝之	斉藤佳伸 鋒山紀子	佐金利幸 松本長治	柴田光男 宮本鉄也	千田貞之 矢守昭男
湖北地域消防員 組合議会議員	12名		草野 豊 轟 保幸	斉藤佳伸 中川 勇	佐金利幸 松本長治	千田貞之 宮本鉄也	多賀修平 山崎正直	高山 亨 吉田 豊
長浜・米原市議会 連絡協議会委員	8名		草野 豊 山崎正直	斉藤佳伸 矢守昭男	柴田光男	竹本直隆	藤井 登	宮本鉄也
敦賀・長浜・高島三 市議会協議会委員	7名		草野 豊 千田貞之	山崎正直	浅見信夫	高山 亨	藤井 登	中嶋康雄

総務教育常任委員会 委員長 高山 亨

市民の声を反映できる議会運営に努力



未熟な私が総括的なこの委員会のまとめ役を任され戸惑っておりますが、ベテラン議員諸氏の力を存分に発揮していただき、市民の声を反映させつつ、市政のチェックや政策提案の機能が果たせるよう委員会運営に努めてまいります。コロナ禍を乗り越えること、多くの公共施設の維持管理・老朽化等、課題山積ですが、任期最終年を実のあるものにできるよう刻苦精励してまいります。



副委員長
矢守昭男



押谷與茂嗣



中川 勇



丹生隆明



鋒山紀子



松本長治



山崎正直

健康福祉常任委員会 委員長 藤井 登

市民の皆様に寄り添う委員会に



当委員会において、昨年11月から議論を深めてきました「小中学生への医療費無料化拡充」について、市長が9月定例会において表明されました。

あるときは行政を支え、またあるときは、眼光鋭くチェック機能を果たし、皆様に寄り添い、誰一人取り残さない、そして日々の暮らしを豊かにする、そのような委員会にしていきたいと考えています。



副委員長
鬼頭明男



浅見信夫



伊藤喜久雄



草野 豊



佐金利幸



轟 保幸



宮本鉄也

産業建設常任委員会 委員長 中嶋康雄

将来を見据えた議事機関としての役割を果たします



まちづくりや産業・観光経済などを審議する委員会として、議員の役割と責務を認識し、行政の監視役を果たしながら、地域分権社会に的確に対応できる議会となることが必要であると考え、掲げる3つの目標を目指し、現場主義の基、その役割りを果たすよう努力いたします。

- ① 市民の期待に応えられる議会（説明と責任を明確にする）
- ② 議員力の向上（政策提案や議論・審議、監視等の充実を図る）
- ③ 議会機能の強化を図る（提案・審議、監視、調査等機能の充実を図る）



副委員長
斉藤佳伸



柴田光男



千田貞之



多賀修平



竹本直隆



西尾孝之



吉田 豊

各常任委員会報告

委員会での審査内容の一部を紹介します

各常任委員会に付託された議案6件について審査しました。

総務教育分科会

議案第90号 令和3年度長浜市一般会計補正予算（第5号）にかかる、**財政調整基金繰入金**について審査しました。

健康福祉分科会

新型コロナウイルス感染症の影響による**生活困窮者への食料品、日用品等の支援**に関しては、今後も引き続き困窮者に寄り添った対応をされたいとの意見がありました。

産業建設分科会

市内店舗を対象とした、**キャッシュレス決済ポイント還元キャンペーン**の実施について審査しました。

昨年度実施した時とは異なる状況下での実施であり、また、店舗では、10月から決済システム利用料が必要になってくることから、今回の取り組みは、小規模事業者への支援につながるのか。また、キャッシュレス決済に取り組むことが難しい事業者との不公平が生じないように取り組んでほしいとの意見がありました。

予算常任委員会（全議員）

各分科会から審査結果の報告を受け、さらに総括的な審査を行いました。

産業建設常任委員会

除雪用ドーザの購入にあたり、今回は国庫補助を受ける関係で、6月に補正予算を要求し、納期が3月末となったが、当該シーズンでの除雪に間に合うよう予算措置に努められたいとの意見がありました。

総務教育常任委員会

長浜市個人情報保護条例及び長浜市番号法に基づく個人番号の利用等に関する条例の一部改正について審査しました。

健康福祉常任委員会

長浜市手数料条例の一部改正について審査しました。

令和3年8月臨時会議決結果表

●全員一致で可決したもの

○市長提出議案

番号	件名	付託先委員会
第90号	令和3年度長浜市一般会計補正予算（第5号）	予算
第91号	令和3年度長浜市病院事業会計補正予算（第1号）	
第92号	長浜市個人情報保護条例及び長浜市番号法に基づく個人番号の利用等に関する条例の一部改正について	総務教育
第93号	長浜市手数料条例の一部改正について	健康福祉
第94号	財産の取得について	産業建設
第95号	財産の取得について	

令和2年度 歳入歳出決算を認定しました

決算特別委員会

令和2年度の決算議案を審査するため、正副議長を除く議員 22 人で組織する「決算特別委員会」を設けました。決算特別委員会では、3つの分科会（総務教育分科会、健康福祉分科会、産業建設分科会）を設け、専門的に審査をしました。

決算議案を分科会で審査

9／14、15 産業建設分科会



9／16 健康福祉分科会



9／21 総務教育分科会



分科会での審査を踏まえ全体で審査

特に付言すべきとされた事項はありませんでしたが、執行部におかれては、決算審査の過程における意見、指摘、要望等を真摯に受け止め、今後の予算編成及び予算執行、並びに行政運営に生かされるよう求めました。

〈審査過程における主な質疑応答や意見〉

- ◎1 長浜駅北地区や元浜町 13 番街区のテナントの早期入居について、駅周辺や商店街のにぎわい創出のため、市としてサポートするべきではないか。
 - △ 市ができることについて事業者の皆さんの相談に乗っていきたい。
- ◎2 6次産業化推進事業費のうち有機農業推進支援事業奨励金等について、有機という名称使用については JAS の認定が必要であり、混乱を生じさせる恐れがある。
 - △ 紛らわしいところは是正するとともに、有機作物に結び付けられるような事業展開を進めていきたい。
- ◎3 道路愛護活動・河川愛護活動について、高齢化・人口減少により地域での活動が厳しい状況である。
 - △ 市道の交差点付近などは委託工事で草刈り清掃を行っているが、不十分な状況であるため、今後は活動いただける団体を広げていきたい。
- 意見 速水6号線整備事業について、安全面の確保のため、事業が進展するよう継続的に交渉を続けていただきたい。

各常任委員会報告

委員会での審査内容の一部を紹介します

各常任委員会に付託された議案8件、請願1件についての審査及び委員会提出議案について協議をしました。

産業建設常任委員会（9/14、27）

- 請願第5号「コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を国に求める意見書」の提出を求める請願について、請願者及び請願紹介議員にお越しいただき、直接意見を聞くとともに、慎重に審査しました。
- 議案第112号「市道の路線の廃止及び認定」の審査経過
 - ・9月14日 疑義のある事項を調査・審査し、議論を尽くし、合意形成に努めるために時間を要することから、「閉会中の継続審査」とすることに決定。
 - ・9月27日 三つの会派から会期延長の申し入れがあり、議案を審査する十分な時間が確保できる見通しとなったため、継続審査の決定を取り消し、「再審査」とすることに決定。
 - ・9月28日 本会議で今定例会の会期延長を議決。
 - ・10月5日 現地調査を実施。（一の宮町）
 - ・10月11日 担当課からの資料や説明に基づき、議論・審査。（審査結果等は次号で報告します。）
- 「えきまち長浜株式会社第1四半期の経営状況について」、参考人としてえきまち長浜株式会社から代表取締役にお越しいただき、説明を受けました。

総務教育常任委員会（9/21）

- 新型コロナウイルス感染症のまん延により、令和4年度においても厳しい財政運営を余儀なくされることが予想されるため、「**コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書**」を当委員会から本会議に提出することとしました。
- 長浜市基金の整理について（着手）**ほか3件の報告・協議事項について、担当課から説明を受けました。

健康福祉常任委員会（9/16）

- ◎ **令和2年度長浜市病院事業会計決算**について、コロナ禍で病床の稼働率や医業収入が減っているが、これからの展望は。
- ▲ 受療行動が完全に変わり、今までと同じように受診されるとは思わないため、新しい形での提供を考える必要があります。また、稼働率については、良くなってきています。
- 子ども医療費助成拡充については、当委員会で議論を重ねており、来年度からの実施につながりました。

議会用語

「**閉会中の継続審査**」…委員会に付託された議案などについては、定例会の会期中のみ審査できますが、会期中に結論が出なかった場合、「閉会中の継続審査」とすることで、例外的に会期が終了し定例会が閉会した後も継続して審査ができます。特に期限が決められない場合は次の定例会までが審査期限となります。

「**再審査**」…委員会に付託された議案について、一旦決定した後に、委員会の意思で決定を取り消し、審査・調査をやり直すことです。



市道の現地調査の様子

Point

市道舗装修繕工事や、まちづくりセンター改修工事に関する
補正予算を可決しました

予算常任委員会

予算常任委員会では、9月14日～21日に各分科会、9月24日に総括的な審査を行う予算常任委員会を開催し、一般会計補正予算案等3件を審査しました。また、9月28日に各分科会、予算常任委員会を開催し、追加議案1件を審査しました。

9／14、28 産業建設分科会（委員8名）

- Q1 道路維持補修等工事及び河川維持補修等工事の債務負担行為を設定する目的は。
- A 緊急性のある小規模修繕工事を年度当初から行うためには、前年度に業者を選定する必要がありますので、債務負担行為を設定します。
- Q2 緊急経済対策事業費について、8月27日に発令された緊急事態宣言に伴う支援金なのか、また、対象事業者の想定数はどれくらいか。
- A 緊急事態宣言を受け、9月に影響を受けた事業者に対し支援金を支給するものであり、対象は、2,300事業者を見込んでいます。
- 意見 道路維持管理事業費については、小中学校の通学路等、安全確保の維持補修が必要な路線があるにもかかわらず、緊急に対応していくとした路線の基準を明確にすべき。

9／16、28 健康福祉分科会（委員8名）

- Q 介護保険財政調整基金の令和3年度末見込残高10億7,147万余円は、介護保険料の上昇幅抑制等に活用するとされているが、保険料は据え置きか。
- A 第8期における3年間の保険料を据え置いたため、基金4億円を取り崩す計画です。

9／21、28 総務教育分科会（委員8名）

- 意見 市民まちづくりセンター整備事業費については、改修工事が必要となった原因をきちんと究明し、その原因を取り除く必要があること、また、最低の投資で最大の効果を上げられる施工内容とすべきとの意見がありました。



9／24、28 予算常任委員会（全議員）

各分科会からの審査結果報告を受け、包括的な審査を行いました。分科会から提案された意見や指摘事項を真摯に受け止め、今後の予算編成及び予算執行、行政運営に生かされるよう求めました。

市政を問う

9月定例会では、緊急事態宣言下という状況を踏まえ、会派代表者及び無会派議員が一般質問を行いました。

一般質問（会派代表者） ※下記の質問項目のうち、太字部分について要約し、9～14ページに掲載しています。

○恵風会(伊藤喜久雄 議員)

- ①子どもを大切に・子育てに充実した街づくりについて
- ②普通河川(法定外水路)改修支援への弾力的な補助制度運用について
- ③湖北地域消防組合の消防力適正配置に係る消防施設整備計画について
- ④ヤングケアラーについて
- ⑤長浜市DX推進と自治会等の地域コミュニティ活動へのデジタル支援について

○新しい風(中川 勇 議員)

- ①デルタ株等による感染防止対策及びワクチン接種対応について
- ②高等専門学校誘致について
- ③通学路の安全対策と通学経路の見直しについて
- ④デジタル行政の推進状況について

○新政クラブ(中嶋康雄 議員)

- ①リーダーシップと現場主義等について
- ②指定管理者制度と地域づくり活動の推進について
- ③地域づくりと地域協働への基本的姿勢について
- ④情報提供のあり方について
- ⑤デジタル行政について
- ⑥電子書籍について
- ⑦公共施設マネジメントについて
- ⑧市内経済の回復策について

○日本共産党長浜市議団

(浅見信夫 議員)

- ①新型コロナウイルス感染防止対策について
- ②土砂災害対策について
- ③財政運営と市民の暮らしについて
- ④ケアワーク体制の充実・強化について
- ⑤姉川河川整備工事について

○公明党(鋒山紀子 議員)

- ①「デジタル長浜元年」について
- ②フリーランス支援について
- ③子育て支援について

個人一般質問（無会派）

○西尾孝之 議員

- ①持続化給付金詐欺事件について



恵風会

伊藤 喜久雄 議員

「子ども医療費無料化」へ！ 拡充の実施時期は



	就学前	小学生	中学生
通院	無料	中学生まで拡充	
入院	無料		



子育て支援！
保護者の願いが
実現します。

問 来年度実施に向けて準備を進めるとのことだが、対象年齢や実施時期などについて問う。

答 拡充の対象となるのは、小中学生約1万人で経費は平成30年度年間2億5千万円を見込んでいましたが、子どもの数の減少やコ

ナ禍における受診控えの影響もあり、精査中です。実施時期は、周知期間が必要なため、来年10月をめどとしています。

「コンビニ受診」で医療機関の負担が増えないように「正しい受診」を啓発していきま

びわ・余呉両消防出張所の廃止 統合への不安払しょくを

問 湖北地域消防組合の消防施設再編計画では、びわ出張所と余呉出張所が廃止統合される内容となっている。消防車や救急車の発車場が遠のき、地域への到着時間が遅くなることで、地域から不安の声が伝わってきている。安心安全な生活環境の下で、不安なく穏やかに暮らせることが担保されなければなら



24 時間出動の消防・救急車

としてどのように考えているのか問う。

答 余呉地域では新消防署から5km以上に位置する地域もあり、現場到着までに時間を要することから、消防防災支援員の配置、防災ヘリやドクターヘリの活用など、消防・救急業務の低下を防ぐ方策が検討されています。移転統合に関し、地域住民の皆さんの不安が払しょくされるよう消

防組合とともに丁寧な説明を行ってまいります。

普通河川（法定外水路）改修支援 への弾力的な補助制度の運用を

問 自治会など各地域で維持管理されている「法定外水路」は、本来の機能が失われているところも多く、近年の集中豪雨や大雨時に内水氾濫が発生し、生活環境に悪影響を及ぼしている。機能回復の改修工事に対する補助制度があるものの、工事費が数百万円必要となる箇所もあり、地元の自治会等単独では財源的に負担できず、放置せざるを得ないというケースもある。地域

答 地元の負担を少しでも軽減し、地域で末永く適正に維持管理していただけのように、現行の補助金の拡充や、大規模な修繕を必要とする場合の仕組みづくりにについても、前向きに検討を進めてまいります。



大雨により「内水氾濫」した地域

新しい風

中川 勇 議員

旧長浜北高跡地を活用して 高等専門学校の誘致推進を！



旧長浜北高跡地周辺の様子



会派代表質問
録画映像QR



誘致に向け全市挙げての
取り組みが必要だが！

問 高等学校の全県1

区制度の影響を受けて、市内の中学生の40%近くが市外の高校に流出している。少子化と人材の流出を防ぐためにも、旧長浜北高跡地に高等専門学校の誘致を推進すべきと思うが、市の

見解を問う。

答 県が今年度中に構想骨子をまとめるべく、有識者による懇話会やニーズ調査を行い検討を進められています。市としても高等専門学校の設置は、地域を担う人材の育成や確保につ

ながるものとして、地域の産業界と共に検討されることや、各市町からも学校の在り方について提案できる機会を設けていただくよう、知事に直接要望しています。旧長浜北高跡地への誘致という提案については、可能性の一つであると考えていますが、どのような学校になるのか、また他の候補地と比べて優位性をどう出しているのかを総合的に検討して

いく中で、判断されるものと考えています。

同時に高等専門学校がどの地域に設置されても、即戦力である高

等専門学校の卒業生が本市の企業で働いてももらえることが何よりも肝要であると考えています。

また、スクールガードの皆さんや地域の方にも子どもたちの安全確保にご協力いただいているところです。

通学路の安全対策と 通学経路の見直しを！

問 新興団地の造成

や沿道サービス店の拡大等に伴い、これまでの通学経路周辺の危険度が高まっているところも見受けられる。また人口減少が進み自治会・集落単位の児童生徒数にも変化が生じている。通学時の安全性を確保する意味からも、将来を見据えた中で、長浜市全体の通学の方を検討する時期が到来しているのではないかと考える。社会情勢の変化に伴う通学経路の見直し等について、市の見解を問う。

答 市では毎年4月

に指定通学路調査を実施し、変更がある場合は学校から報告を受けています。交通状況が刻々と変化している中で学校では子どもたちが安心して通学できるように、それぞれの実情をご存じいただ

市としては未来ある子どもたちを交通事故などから守るために、これからも保護者や地域の皆さんの声をしっかりと聞きながら通学路の安全対策を推進してまいりたいと考えています。



道路幅が狭く、登下校時は通行車両との混雑が顕著となる

新政クラブ

中嶋 康雄 議員

地域づくりと地域協働への基本的姿勢について



ながはま文化福祉プラザ



会派代表質問
録画映像QR



高度化する地域課題に対応していくため、地域の力がますます重要になってくる。

市が実施している指定管理は、地域づくりの推進、市民協働の推進にまったく逆行したもので、地域づくり協議会が行う地域づくりについてどう期待されているのかを問う。

答 地域づくり協議会には、地域の様々な課題の解決に向けて市民自らが継続的に取り組

図 地域づくり協議会の指定管理においては、地域づくりを推進することが中心ではなく、施設の管理運営の費用対効果に主眼を置

化の進展によって、地域に様々な影響が出ており「自治会活動、伝統行事、地域農業の担い手不足」「買い物、通院などの移動手段の確保」「高齢者の見守り」「空き家の増加」など、こうした多様化、

組み、それぞれの特徴を活かした地域づくりや、地域課題の解決に取り組みされることを期待しています。

市民自治基本条例の制定から約10年になりますが、同条例に規定されているような、市の事務事業の一部を委ねることは進んでおらず、また、地域によって事情が様々な中で、地域づくり協議会に求められる役割や目指すべき方向性に違いが生じています。

地域づくり協議会をより地域の実情に合った組織へと転換を図っていく過渡期にあると考えており、地域づくり協議会をはじめ、地域の皆さんのご意見をたまわりながら、活動支援や地域協働のあり方について見直しを図ります。

市内経済の回復策について

図 市内経済の回復策について、どう対策をとるのか、盆梅展の来場者数の減少、市内黒壁を含む商店街への来街者数の減少、己高庵、健康パークあざいや、道の駅の利用客数の減少を食い止めるための割引券の発行や、市内限定商品券を発行することも視野にいれて、市全部局が一体となり検討する必要があるかを問う。(一例として、彦根市では市内在住者が、個人番号カードを彦根城などの入場時に提示すれば観覧料が免除)

答 市内経済の回復策につきましては、事業者や来街者の皆様の声をしっかりと聞きとり、経済波及効果を言

めた広い視野で、市全部局が一体となった検討が必要であると認識しております。長浜観光協会や他部局、関係機関と連携をとり適時適切に支援策を検討し新たな支援策の具現化を早急にすすめてまいります。



日本共産党長浜市議団

浅見 信夫 議員

感染症抑制には 検査の拡充を



市立長浜病院のPCR検査センターでの検査の様子



会派代表質問
録画映像QR



問 感染拡大防止には、濃厚接触者に関わらず全員を検査することや高齢者施設等への重点的検査、学校や放課後児童クラブ、保育所等も含めた福祉施設も対象にすることが必要であると思うが、どう考えるか。

答 保健所の業務負担

は増大していますが、保健所判断で濃厚接触者の認定や検査がすすめられており、濃厚接触者をはじめとする関係者への速やかな検査が重要で、引き続き必要な検査の実施について、連携協力して対応していきます。

問 自宅療養者の急増

に伴い、県の対策と併せて、市として自宅療養者への医療アクセスが必要だと考えるが。

答 保健所が湖北医師会と、自宅療養者に対する電話診療を含めた往診対応や薬の処方について相談されています。市は、市民の医療に関する相談対応や、必要に応じてかかりつけ医から処方される薬剤の受け取りや配達を行うなど、今後も保健所や医師会、かかりつけ医等々と連携・協力をしていきます。

盛り土災害を繰り返すな

問 市内鳥羽上町切畑地区では、山林に不法に建設残土が投棄され、2016年10月に大崩壊し、下部の山林を埋め尽くし、数百本の杉の木を壊し、その後の大雨で土砂が川に流入するという土砂災害が起こっている。現地の状況は変わっており、再度崩壊する恐れもあり、市としても現地調査を行い、行政指導・措置をされないのか。

答 現地確認は、県の責任で定期的の実施され、現時点では支障を及ぼすことがない状況だと聞いていますが、情報共有など連携を図っていきます。県では厳しい規制等の法整備が有効と認識され、近畿ブロック知事会も国に継続して要望されています。

ケアワーク 待遇改善は急務



山の頂から残土投棄の一端を眺める／右側杉林が土砂流入で枯死状態／奥が鳥羽上集落

問 コロナ禍で注目をされているケアワーク（医療・福祉・介護・保育等）の職場は、待遇や労働環境の悪さから、恒常的な人手不足が続いている。また民営化も進み、パートなど不安定雇用も増大している。正規職員化をすすめる、民間への補助増額等に対応すべきと考えるがどうか。

答 賃金改善や人材不足の解消は、重要な課題と認識しており、市

では様々な支援・施策を講じて人材確保に努めています。国においても、待遇や職場環境の改善措置が図られています。国に、今後国や県に対し、更なる取組の充実・強化を働きかけていきます。また、市職員による民間の放課後児童クラブへの巡回訪問や相談対応など一層の支援体制の充実を図っていきます。

公明党

鋒山 紀子 議員

「デジタル長浜元年」 身近な取り組みは



会派代表質問
録画映像QR



デジタルに接する
体験の機会を

問 高齢者が取り残さ

れることのないようデ
ジタルディバイド^{※1}解消
の方策をどのように考
えているかを問う。

答 高齢者の方々はは

じめとして、様々な理
由からデジタルに触れ

る機会が少なく、オン

ラインで手続きをする
といったときに、操作
することが難しい方々
がおられます。

現在、総務省では、

携帯キャリア会社や民
間団体などが行う「デ

ジタル活用講座」への
補助事業を展開されて
います。本市でも、ま
ずは身近なスマホに実
際に触れることができ
る機会を増やしていく
ということで、これら
の事業との連携も進め
ています。

近く、まちづくりセ
ンターなどで「初めて
のスマホ講習会」を開
催していく計画です。

フリーランス支援について 問う

問 コロナ禍において
影響を受け生活困窮と
なった、フリーランス
のような働き方の人た
ちへの支援が必要では
ないか考えを問う。

答 昨年実施しまし
た「事業継続緊急支援

金」では、フリーラン
スを含む個人事業者に
支給した実績がありま
す。フリーランスに限
らず、事業者からご相
談があればごなたで
も、各種支援金による
事業継続支援や、ハ
ローワーク等による就
労支援など、必要な施
策が受けられるよう支
援してまいります。

子育て世代包括支援センターでの グリーフケア^{※2}について問う

問 流産や死産を経験
した女性等へのグリー
フケアをどのように進
めていけるのかを問
う。

答 本市では、子育て

コンシェルジュを配置
しています。妊娠・出
産、育児の相談を受け
ている中で、流産や死
産を経験された方やご
家族の話をうかがうこ
ともあり、大切な赤
ちゃんをなくされた悲
しみの深さを感じ、少
しも寄り添った支援
ができるように努めて
おります。

語句の説明

※1 デジタルディバイド
インターネットなどを使える人と使えない
人との間に生じる格差のこと

※2 グリーフケア
深い悲しみを体験した人に寄り添い悲し
みから立ち直れるように支援すること

個人一般質問

持続化給付金詐欺事件について

西尾 孝之 議員

(無会派)



の事件に対する市民の
不満の声に対し、どう
応えるのか問う。

答 この給付金は、コ
ロナ禍において事業の
継続に困っている事業
者をスピード感を持っ
て救済するための制度
です。

この制度を悪用し、
不正受給を行った者
は、しっかりと返納し、
厳正に処罰されるべき
と考えます。

問 持続化給付金を不正に受給し、いまだに全額返納していない者がいると聞くが見解を問う。

答 経済産業省のホームページの内容から、不正受給し、給付金を返納していない者が全国的にいることを確認

していることを確認

しております。給付金制度を悪用し、公金を詐取した行為は許されるものではなく、当然、不正受給した者はしっかりと返納すべきであると考えております。

問 持続化給付金詐欺事件について、すでに逮捕者も出ている。こ

令和3年9月定例会の個人一般質問で、西尾孝之議員が、答弁に立った市職員に対し威圧的な言動により答弁を阻害したことは遺憾であり、後日、私から厳重に注意いたしました。私、議長としましても議事整理について反省いたすところです。多くの皆さまにご迷惑をおかけしました事を深くおわび申し上げます。

今回の件を踏まえ、今後の議会運営をより良いものにしていくため、議員間で協議を重ね、市民のための議会として適正な議会運営に臨んでまいります。

議長 草野 豊

市内で元気に活動中の市民活動団体の皆さん

議会だより表紙を飾りませんか



・写真に団体名と、活動内容の紹介等コメント(60文字程度)を添え、データを市議会事務局(gikai@city.nagahama.lg.jp)へ12月1日までに送信ください。2月1日発行号(予定)に掲載します。

〈注意事項〉未発表のもので、被写体(人物・建物等)の肖像権や撮影対象関係者の承諾を得たものに限りします。応募作品の公開によるトラブルが生じた場合、応募者の責任及び負担において、その一切を解決するものとします。営利目的、宗教活動、政治活動、また反社会的団体に関する作品は応募できません。採用は、議会だよりにふさわしいものを市議会広報広聴委員会で決定し、著作権は長浜市に帰属します。応募に係る一切の費用は応募者でご負担ください。

令和3年9月定例会議決結果表

●賛否の分かれた議案等

決…決算 産…産業建設

番号	件名	付託先委員会	議員 議決結果	会派	恵風会					新しい風				日本共産党			新政クラブ			公明党	無							
				伊藤喜久雄	千田貞之	多賀修平	轟保幸	藤井登	松本長治	矢守昭男	中川勇	佐金利幸	柴田光男	竹本直隆	丹生隆明	浅見信夫	鬼頭明男	斉藤佳伸	高山亨	押谷與茂嗣	宮本鉄也	中島康雄	吉田豊	鋒山紀子	草野豊	西尾孝之	山崎正直	
○市長提出議案(9/28採決)																												
第99号	令和2年度長浜市一般会計歳入歳出決算の認定について	決	認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	-	○	○	
第102号	令和2年度長浜市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決	認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	-	○	○	
第103号	令和2年度長浜市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決	認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	-	○	○	
○請願(9/28採決)																												
第5号	「コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を国に求める意見書」の提出を求める請願	産	不採択		×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	-	○	○

※ 表内の「○」は賛成、「×」は反対を表します。 ※ 会派名の「無」は、会派に属さない議員です。 ※ 議長の草野豊議員は採決に加わりません。

●全員一致で可決・認定・同意・可と答申したもの

○委員会提出議案(9/28採決)

番号	件名	付託先委員会
意見書案第3号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	—

○市長提出議案(8/30採決)

番号	件名	付託先委員会
第114号 ～ 第120号	小谷財産区管理会の委員の選任について	—

○市長提出議案(9/28採決)

番号	件名	付託先委員会
第96号	令和3年度長浜市一般会計補正予算(第6号)	予算
第97号	令和3年度長浜市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	
第98号	令和3年度長浜市介護保険特別会計補正予算(第1号)	
第100号	令和2年度長浜市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決算
第101号	令和2年度長浜市国民健康保険特別会計(直診勘定)歳入歳出決算の認定について	
第104号	令和2年度長浜市休日急患診療所特別会計歳入歳出決算の認定について	
第105号	令和2年度長浜市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	
第106号	令和2年度長浜市病院事業会計決算の認定について	健康福祉
第107号	令和2年度長浜市老人保健施設事業会計決算の認定について	
第108号	令和2年度長浜市公共下水道事業会計決算の認定について	産業建設
第109号	長浜市市営住宅条例の一部改正について	
第110号	長浜市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	健康福祉
第111号	長浜市公共下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	
第113号	損害賠償の額を定めることについて	産業建設
第121号	令和3年度長浜市一般会計補正予算(第7号)	

○諮問(8/30採決)

番号	件名	付託先委員会
第1号 ～ 第12号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—

緊急事態宣言下における市立長浜病院、湖北病院の 新型コロナウイルス感染症対応の現況について勉強会を開催しました

健康福祉常任委員会では、野田病院事業管理者、市立長浜病院高折院長、長浜市立湖北病院納谷院長にお越しいただき、全議員で緊急事態宣言下における市立病院の現状について説明を受けました。

両病院では、通常の診療が安心して受けられるよう、徹底した感染防止対策に取り組まれていること、また、市立長浜病院では、滋賀県の「見守り観察ステーション」に代わる病床として、感染症専用病床を2病棟に増床し、新型コロナウイルスに感染した透析患者や急激に重症化した患者を治療する体制を整えられたことなどが報告されました。

医療体制に大きな負荷がかかる厳しい状況のなか、医療従事者の皆さんには、湖北地域の安心・安全を守るため、使命感を持って激務にあたられていることに心から感謝申しあげます。市議会としても、安定した医療体制を守るため全力を尽くしてまいります。



Q 子どもの感染症への今後の対応はどのようにすればよいか。

A 子どもが重症化するリスクは非常に低いですが、12歳以下の子どもの場合には、ワクチン接種ができないため、感染予防対策が重要です。

Q コロナウイルス感染症の後遺症についての治療は。

A それぞれの専門外来で治療をしています。また、メンタルケアは、患者だけでなく、コロナに感染していない人にも重要であることがわかってきています。

今後の会議予定（11月1日以降）

11月18日(木) 定例常任委員会	12月10日(金) 個人一般質問
10時～産業建設常任委員会	12月13日(月) 産業建設常任委員会、予算分科会
13時～健康福祉常任委員会	12月14日(火) 健康福祉常任委員会、予算分科会
15時～総務教育常任委員会	12月15日(水) 総務教育常任委員会、予算分科会
11月29日(月) 12月定例会開会日	12月17日(金) 予算常任委員会
12月 8日(水) 個人一般質問	12月21日(火) 12月定例会閉会日
12月 9日(木) 個人一般質問	

※(日程は変更される場合があります。)この他にも随時、議会運営委員会等が開催されます。
詳しくはホームページまたは議会事務局でご確認ください。

本会議等の生中継を ご覧になれます

本会議と委員会の様子をインターネットで配信しています。スマートフォンでも視聴できます。

議会の傍聴

- ・傍聴にお越しのときは、感染症対策にご協力をお願いします。
- ・傍聴席で水またはお茶を飲むことができますようになりました。

一般質問の録画映像 が簡単に見られます！

一般質問のページに、録画映像が見られるQRコードを議員ごとに掲載しています。ぜひご覧ください。



市議会の詳しい情報は
こちらから

長浜市議会 広報広聴委員会
TEL 651-6547

■キンモクセイの香りがまちを包み季節は確かな足取りで移ろい変化しています。私たちの暮らしもコロナ禍で変化を求められた1年余りでした。新型コロナウイルスの2回接種が完了した人の割合が人口の50%を超え、本市でもさらに接種が進むものと思われませんが、油断することなく「新しい生活様式」をしっかりと徹底したいところです。

そして、命を守るために日夜奮闘いただいている医療従事者の皆さんに改めて敬意と感謝の意を表したいと思います。

■キンモクセイの花ことは「謙虚」です。感染防止と社会経済活動の両立という困難に直面する中ではありますが、議員それぞれが市民の声に謙虚に耳を傾け、市政へと届けてまいりたいと思います。

■私たち広報広聴委員会では一人でも多くの市民に親しまれ、手に取っていただけるような紙面づくりに努めてまいります。

編集後記